

# 児童館・運営団体 アンケート調査結果

子供未来局

# 1 調査概要

## (1) 調査の目的

各児童館の管理者や、指定管理者として児童館運営に携わっている団体に対し、児童館・児童クラブ事業の現状や課題、今後の団体運営を見据えた将来展望等について調査し、諸課題の解決と事業のあるべき姿・将来的な方向性を共に考えていく際の参考とすることを目的とする。

## (2) 調査対象

- ・ 児童館            112 館
- ・ 運営団体        12 団体

## (3) 調査方法

運営団体へ電子メールにて調査票を送付し、運営団体において管理運営する児童館の回答をとりまとめの上回収。

## (4) 実施期間

令和3年10～11月

## (5) 回収実績

- ・ 児童館            112 館/112 館 (100%)
- ・ 運営団体        12 団体/12 団体 (100%)

## (6) 主な調査項目

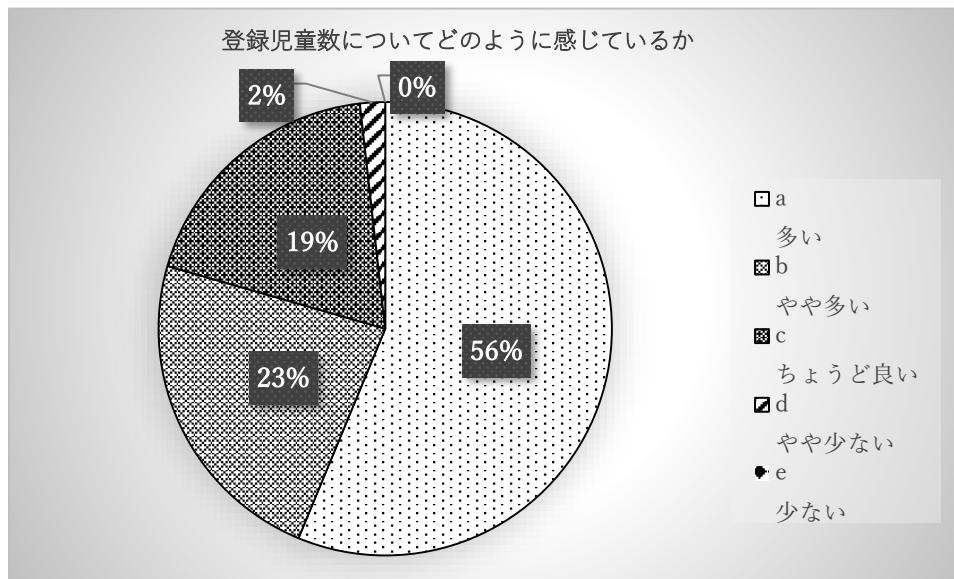
児童クラブ登録児童数、要支援児数、児童館の人員体制、児童クラブの保護者負担金、児童館施設・設備環境 等

## 2 児童館（112 館）アンケートの調査結果

### 2-1 児童クラブ登録児童数について

(1) 登録児童数について、どのように感じていますか。

- a. 多い 63    b. やや多い 26    c. ちょうど良い 21  
d. やや少ない 2    e. 少ない 0



約8割の児童館において、登録児童数が「多い」「やや多い」と回答している。

(2) (1) で「多い」「やや多い」と回答された方について、児童数に起因する課題はどのようなものがありますか。（複数回答可）

- |                   |                   |
|-------------------|-------------------|
| ①感染症対策が十分にできない    | <u>73 (65.2%)</u> |
| ②伸び伸びと遊ばせることができない | <u>72 (64.3%)</u> |
| ③事故発生のリスクが高い      | <u>71 (63.4%)</u> |
| ④児童に目が行き届かない      | <u>66 (58.9%)</u> |
| ⑤十分な支援ができない       | <u>63 (56.3%)</u> |
| ⑥児童クラブ以外の事業に支障がある | <u>26 (23.2%)</u> |

「感染症対策が十分にできない」、「伸び伸びと遊ばせることができない」、「事故発生のリスクが高い」という回答が多く、児童同士の距離の確保が課題となっていることが伺える。

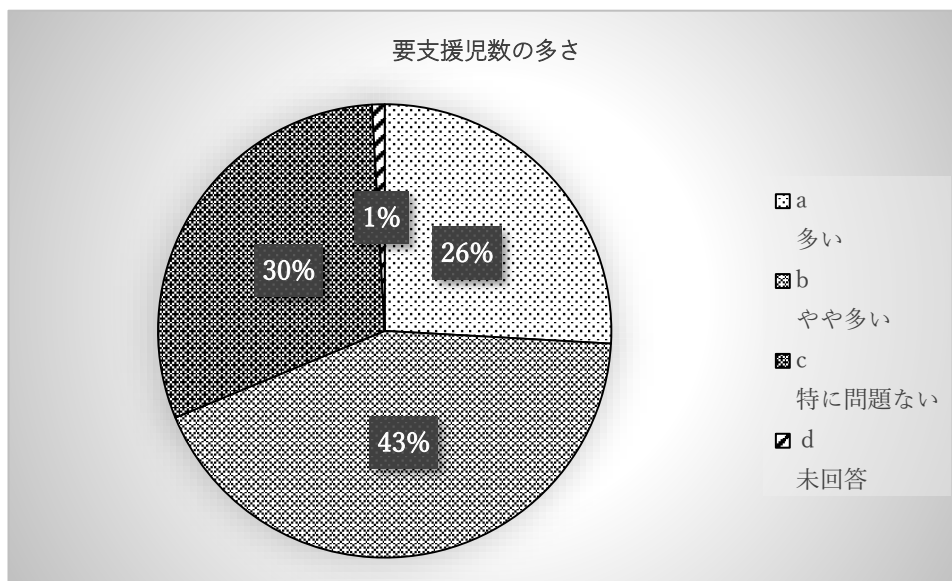
(3) (1) で「多い」「やや多い」と回答された方について、現在の施設の広さから見た場合、登録（利用）児童数は現在の何割くらいが望ましい（受け入れが可能）と思われますか。

回答数値を平均すると、およそ「6. 3割程度」となり、現在の施設が狭隘と感じていることが分かる。

## 2-2 要支援児対応

(1) 貴館における要支援児の数について、どのように感じていますか。

a. 多い 29    b. やや多い 48    c. 特に問題ない 34    (未回答) 1



約7割の児童館において、要支援児数が「多い」「やや多い」と回答している。

(2) 要支援児への対応においてどのような課題がありますか。(複数回答可)

①他児童とのトラブルが多い	86 (76.8%)
②職員の手が回らない	72 (64.3%)
③クラブ全体が落ち着かない	55 (49.1%)
④保護者対応が難しい	46 (41.1%)
⑤言うことを聞いてくれない	38 (33.9%)
⑥要支援児の数が多い	37 (33.0%)
⑦専門的な知識がない	24 (21.4%)

「他児童とのトラブルが多い」という回答が最も多く、次いで「職員の手が回らない」という回答が多くなっており、他児童とのトラブル防止などのため職員がつきっきりで対応しなければならず、職員の手が足りていない状況が浮き彫りとなった。

(3) (2) の課題解決に向けて、今後どのような方策が求められますか。(複数回答可)

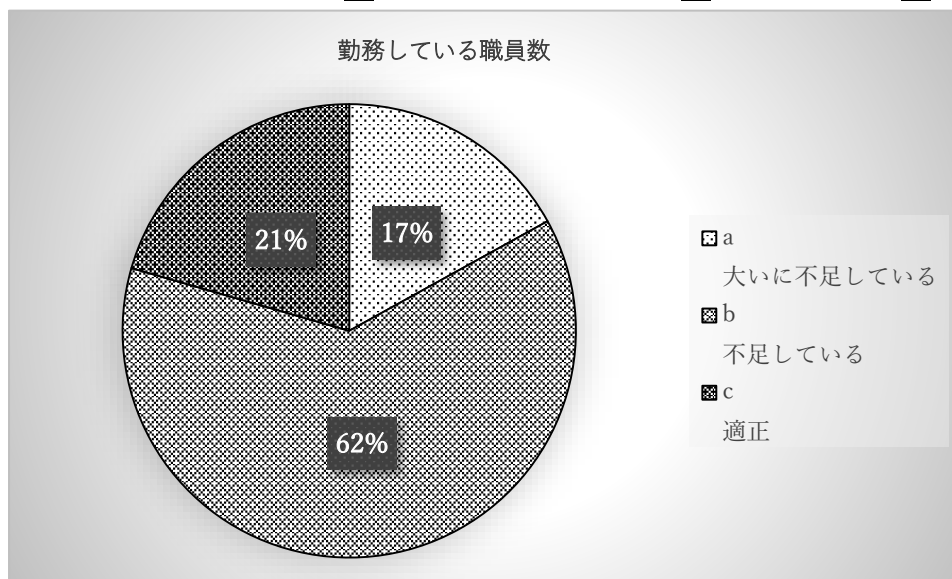
①更なる人員の加配	76 (67.9%)
②学校との連携	72 (64.3%)
③専門的なスキルアップ研修	50 (44.6%)
③放課後等デイサービスとの役割分担	50 (44.6%)
⑤児童指導員等の専門職員の配置	47 (42.0%)
⑥ケース会議などの専門機関との連携	44 (39.3%)
⑦巡回指導の充実	27 (24.1%)

課題解決に向けた方策については、「更なる人員の加配」が最も多く、現場において要支援児対応の人員が不足していると感じていることが分かる。また、「学校との連携」という回答も多く、学校との連携が重要と感じていることも分かる。

## 2-3 人員

(1) 貴館に勤務する職員の数についてどのように感じていますか。

a. 大いに不足している 19    b. 不足している 70    c. 適正 23



約8割の児童館において、職員の数が「大いに不足している」「不足している」と回答している。

(2) 職員数に関する課題はどのようなものがありますか。(複数回答可)

①事務量が多い	67	(59.8%)
②十分な支援ができない	63	(56.3%)
③休みがとれない	51	(45.5%)
④長時間労働となっている	39	(34.8%)
⑤新規職員が入ってこない	38	(33.9%)
⑥児童クラブ以外の事業が十分に行えない	37	(33.0%)
⑦新規職員が定着しない	30	(26.8%)
⑧人事の固定化	6	(5.4%)

「事務量が多い」が最も多く、次いで「十分な支援ができない」という回答が多くなっており、職員が業務の中心である児童対応に十分な時間をかけることができない実態が明らかになった。

(3) (2) の課題解決に向けて、今後どのような方策が求められますか。(複数回答可)

①給与等処遇の改善	94	(83.9%)
②業務内容等の見直し	69	(61.6%)
③登録(利用)児童数の削減	62	(55.4%)
④デジタル化の推進	50	(44.6%)
⑤地域人材やボランティアの活用	25	(22.3%)

課題解決に向けた方策については、「給与等処遇の改善」という回答が非常に多かった。また、「業務内容の見直し」という回答が次いで多く、業務改善による効率化が必要な状況が判明した。

## 2-4 施設・設備環境

- (1) 貴館の施設・設備に関する考えについて、「課題が無い（満足）」「課題が有る（不満）」と考えるものにそれぞれ理由を含めてお答えください。

① 児童館全体について				
設問	課題			
広さ	有	<u>74</u>	無	<u>37</u>
居室構成	有	<u>71</u>	無	<u>39</u>
立地	有	<u>36</u>	無	<u>73</u>
築年数	有	<u>33</u>	無	<u>75</u>

「施設が狭い」、「収納が少ない」、「児童を休ませる部屋がない」など広さや居室に関する意見が多かった。また、一定築年数が経過している児童館からは老朽化に対する意見が多かった。

② サテライト室について				
設問	課題			
広さ	有	<u>39</u>	無	<u>24</u>
設備面	有	<u>38</u>	無	<u>25</u>
立地	有	<u>27</u>	無	<u>38</u>
築年数	有	<u>16</u>	無	<u>46</u>

サテライト室に対しても「狭い」という広さに関する意見が多かった。施設面に関しては、「本館と設備面で差がある」という意見が多くみられた。また、小学校や児童館から離れているサテライト室については、「児童の移動による負担が大きい」という意見が多かった。

③ 各居室について				
設問	課題			
遊戯室	有	<u>87</u>	無	<u>25</u>
事務室	有	<u>81</u>	無	<u>29</u>
児童クラブ室	有	<u>69</u>	無	<u>37</u>
集会室・図書室	有	<u>55</u>	無	<u>51</u>
トイレ	有	<u>54</u>	無	<u>55</u>
乳幼児親子室	有	<u>41</u>	無	<u>49</u>

「遊戯室に空調設備がなく夏場に使用できない」という意見が多くみられた。また、登録児童数の増加に伴い、職員数も増加する中で、「事務室が狭い」という意見も多かった。児童クラブ室については、登録児童数に対し「狭い」という意見が多かった。

④ 設備について				
設問	課題			
エアコン	有	<u>70</u>	無	<u>42</u>
各種遊具	有	<u>33</u>	無	<u>73</u>
備品	有	<u>34</u>	無	<u>69</u>

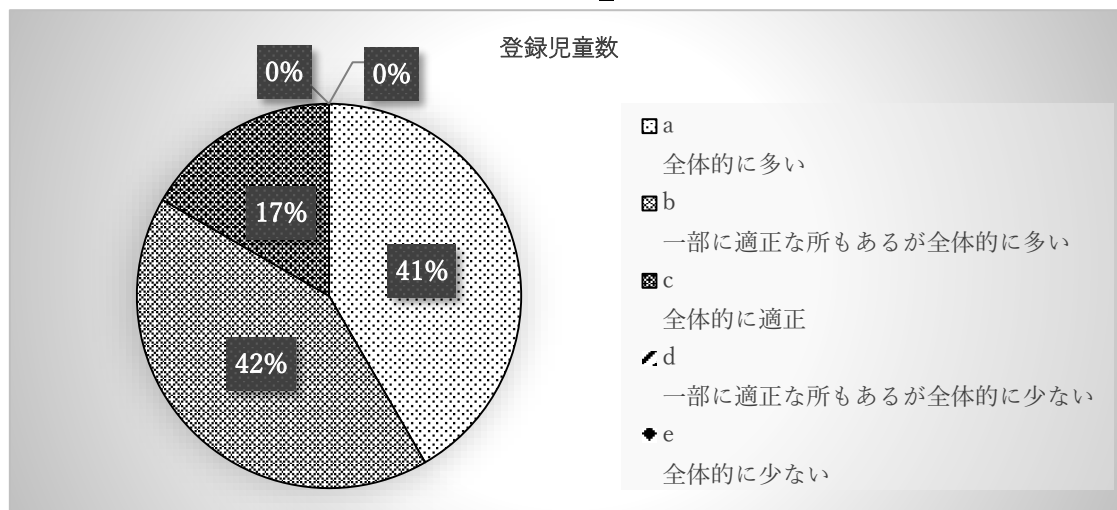
③と同様に、「遊戯室に空調設備がなく夏場に使用できない」という意見が非常に多かった。

### 3 運営団体（12 団体）アンケートの調査結果

#### 3-1 貴団体で管理する児童クラブ全体の登録児童数について

（1） 施設規模や職員数からみて、登録（利用）児童数はどのように感じていますか。

- |                       |          |
|-----------------------|----------|
| a. 全体的に多い             | <u>5</u> |
| b. 一部に適正な所もあるが全体的に多い  | <u>5</u> |
| c. 全体的に適正             | <u>2</u> |
| d. 一部に適正な所もあるが全体的に少ない | <u>0</u> |
| e. 全体的に少ない            | <u>0</u> |



約8割の団体において、登録児童数が「全体的に多い」「一部に適正なところもあるが全体的に多い」と回答している。

（2） （1）で「a. 全体的に多い」「b. 一部に適正な所もあるが全体的に多い」と回答された方について、児童数に起因する課題はどのようなものがありますか。（複数回答可）

- |                   |          |
|-------------------|----------|
| ①感染症対策が十分にできない    | <u>8</u> |
| ②伸び伸びと遊ばせることができない | <u>8</u> |
| ③事故発生リスクが高い       | <u>7</u> |
| ④児童に目が行き届かない      | <u>6</u> |
| ⑤十分な支援ができない       | <u>5</u> |
| ⑥児童クラブ以外の事業に支障がある | <u>4</u> |

児童館の回答同様、「感染症対策が十分にできない」、「伸び伸びと遊ばせることができない」、「事故発生リスクが高い」という回答が多く、児童同士の距離の確保が課題となることが分かる。また、半数の団体が「児童に目が行き届かない」と回答しており、職員が不足している状況も伺える。

### 3-2 整備について

- (1) 児童クラブ事業において、現在の基準では児童一人当たりの必要な面積は 1.65 m<sup>2</sup>以上となっていますが、この基準（面積）に対する貴団体としてのお考えをお聞かせください。

#### （主な意見）

- ・現在の基準 1.65 m<sup>2</sup>は、ほとんど学校の教室における定数（40 名）と同じ面積である。よりダイナミックな放課後のくらしを保障するには、基準としてもう少し広い面積がほしい。
- ・“居室”にはならない遊戯室を面積基準に算定していることにより、基準上の受入れ可能児童数と実際の児童の遊び等の活動状況を踏まえた現実的な受入れ可能児童数に乖離があり、児童にとって適切な施設環境となっていない。
- ・「待機児童解消が一番」という感覚が色濃く、現場の職員と市の考え方のギャップを大きく感じる。

- (2) 現在、市内 10 館において、乳幼児親子受け入れ専用として活用できる子育て支援室の設置を行っておりますが、今後子育て支援室を設置する児童館を増やしていくことを検討しております。設置している館もそうでない館も含め、乳幼児親子のニーズをどのように感じていますか。また、子育て支援室を増やしていくことについてどのように感じますか。

- |                                 |          |
|---------------------------------|----------|
| ①地域によってニーズの高低があるので、すべての館では必要ない  | <u>5</u> |
| ②高いニーズがあるので、すべての館で設けるべき         | <u>3</u> |
| ③潜在ニーズの掘り起こしにつながるので、すべての館で設けるべき | <u>2</u> |
| ④専用の職員の配置が難しいため、すべての館では必要ない     | <u>0</u> |
| ⑤どちらともいえない                      | <u>2</u> |

5 団体が高いニーズや潜在ニーズの掘り起こしのためすべての館で設けるべきと回答し、5 団体がすべての館には必要ないものの、ニーズに合わせた設置が必要と回答している。地域によってニーズの高低があるが、子育て支援室の設置に対するニーズが高いことが分かる。

### 3-3 人員

- (1) 貴団体に勤務する職員の人員数についてどのように感じていますか。

- |            |          |           |          |     |          |
|------------|----------|-----------|----------|-----|----------|
| ①大いに不足している | <u>6</u> | ②不足している   | <u>5</u> | ③適正 | <u>1</u> |
| ④余裕がある     | <u>0</u> | ④十分に余裕がある | <u>0</u> |     |          |

ほぼすべての団体で、職員数が「大いに不足している」「不足している」と回答している。



(2) 人員確保に関する課題はどのようなものがありますか。(複数回答可)

- |              |          |                     |          |
|--------------|----------|---------------------|----------|
| ①募集しても集まらない  | <u>7</u> | ④人事が固定化             | <u>3</u> |
| ②良い人材が集まらない  | <u>6</u> | ⑥新卒者の応募がない          | <u>2</u> |
| ③後継者が育たない    | <u>5</u> | ⑥児童クラブ以外の事業が十分に行えない | <u>2</u> |
| ④十分な賃金が支払えない | <u>3</u> | ⑧退職者が多い             | <u>1</u> |

人員確保に関する課題について、「募集しても集まらない」という回答が最も多く、多くの団体で人材の確保に苦慮している現状が浮き彫りとなった。

(3) (2) の課題解決に向けて、今後どのような方策が求められますか。(複数回答可)

- |               |           |                 |          |
|---------------|-----------|-----------------|----------|
| ①給与等処遇の改善     | <u>11</u> | ⑤人員配置基準の見直し     | <u>3</u> |
| ②業務量等負担の軽減    | <u>6</u>  | ⑤地域人材・ボランティアの活用 | <u>3</u> |
| ②大学等への周知拡大    | <u>6</u>  | ⑤非常勤職員の採用       | <u>3</u> |
| ④登録(利用)児童数の削減 | <u>4</u>  | ⑧指定管理事業からの撤退    | <u>2</u> |

課題解決に向けた方策については、ほぼすべての団体から「給与等処遇の改善」との回答があった。

### 3-4 保護者負担金

(1) 現在の月額 3,000 円という金額について、保護者の負担感がどのようなと感じていますか。

- |     |          |     |          |     |          |
|-----|----------|-----|----------|-----|----------|
| ①安い | <u>7</u> | ②適正 | <u>4</u> | ③高い | <u>1</u> |
|-----|----------|-----|----------|-----|----------|

保護者負担金について、現在の金額を「安い」と感じる団体が最も多かった。

(2) (1) のように感じる理由をご記入ください。

- |             |          |
|-------------|----------|
| ①利用世帯の状況から  | <u>4</u> |
| ①現在の支援の内容から | <u>4</u> |
| ①他都市との比較から  | <u>4</u> |
| ④民間との比較から   | <u>3</u> |
| ⑤施設・設備の状況から | <u>1</u> |

保護者負担金を「安い」と感じる団体からは、「現在の支援の内容から」「他都市との比較から」という意見が多く寄せられた。

一方、保護者負担金を「適正」と感じる団体は、「利用世帯の状況から」という回答が多かった。

### 3-5 サテライト室の運営について

- (1) サテライト室を運営するにあたって、運営上苦勞されていることがありましたら、お聞かせください。

#### (主な意見)

- ・勤務シフトの難しさ。本館との移動による負担感。タイムシェアによる開設の手間や学校の都合に左右される不安定さ。
- ・本館から移動する際の安全確保（移動途中での交通事故のリスク）
- ・サテライトの安全・安心を担保する人員配置
- ・本館との平等性の担保
- ・サテライト室は単独児童クラブのような運営が必要で、その責任を任せられる人材を育成し常に確保することが難しい。また、不測の事態の時（事故、コロナ等）に応援体制を取りにくく、単館と比べると頭数が足りなくて対応に困る。

- (2) サテライト室を運営するにあたって、必要と思われる設備についてのお考えがあれば、お聞かせください。

#### (主な意見)

- ・クールダウンできるスペース、休養できるスペースの確保。
- ・スタッフの休息スペースの確保。物置、倉庫。

### 3-6 団体運営上の課題

貴団体において、児童館・児童クラブ事業を運営するにあたり、現在、課題となっている事項について課題解消の優先順位が高い順に番号をご記入いただき、併せて具体的な内容についてお答えください。

課題	1 位数	2 位数	具体的な内容
登録児童数	<u>4</u>	<u>1</u>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・児童にとって適正な広さなのか。本当に必要とする児童の登録を優先できているのか。</li> <li>・設置基準＝登録人数ではなく、現場に即した登録人数の考え方を望む。</li> <li>・単位ごとの定員数を利用率で「みなし」として増やしている現状。1.65 m<sup>2</sup>での人数計算も現実的にはかなり厳しい。</li> </ul>
人員・人材確保	<u>4</u>	<u>3</u>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・欠員が常態化している。</li> <li>・人材育成のための研修が必要不可欠</li> </ul>
要支援児対応	<u>1</u>	<u>4</u>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・職員の対応力と、価値観の共有</li> </ul>
その他 (家庭支援)	<u>1</u>	0	<ul style="list-style-type: none"> <li>・子どもの成長に大きく影響するため、家庭支援の必要な家庭・親をどうすべきか早急な対策を講じていく必要がある。</li> </ul>
その他 (保護者負担金)	<u>1</u>	0	<ul style="list-style-type: none"> <li>・5000 円以上が適切ではないか。</li> </ul>
施設・設備	0	<u>2</u>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・遊戯室に空調設備が必要である。</li> </ul>
デジタル化	0	0	<ul style="list-style-type: none"> <li>・利用状況確認がデジタル化されると業務が大きく軽減する。</li> </ul>